

2014 年度

中央大学理工学部
中央大学大学院理工学研究科
入学式

日時 2014 年 4 月 3 日 (木) 開式 13 時
式場 後楽園キャンパス 5 号館 4 階アリーナ



式次第

記 念 演 奏	中央大学学友会 文化連盟音楽研究会	管弦楽部・男声合唱部
開 式		
式 辞	学 長	福 原 紀 彦
教 職 員 代 表 挨 拶	理 工 学 部 長 理工学研究科委員長	石 井 靖
祝 辞	理 事 長	足 立 直 樹
校 歌 斉 唱		
閉 式		

中央大学校歌

作詞 石川 道雄

作曲 坂本 良隆

一 草のみどりに風薫る 丘に目映き白門を 慕い集える若人が 真理の道にはげみつ 栄ある歴史を受け伝う ああ中央 われらが中央 中央の名よ光あれ	二 よしや嵐は荒ぶとも 揺るがぬ意気ぞいや昂く 春の驕奢の花ならで みのりの秋やめざすらむ 学びの園こそ豊かなれ ああ中央 われらが中央 中央の名よ誉あれ	三 いざ起て友よ時は今 新しき世のあさぼらけ 胸に血潮の高鳴りや 湧く歌声も晴れやかに 自由の天地ぞ展けゆく ああ中央 われらが中央 中央の名よ栄あれ
---	---	---

記念演奏

曲 目 行進曲「威風堂々」第1番 作品39 (E・エルガー作曲)

イギリスの作曲家エルガーは「威風堂々」と題した行進曲を全部で5曲作曲している。これは管弦楽のための演奏会用の行進曲で、エルガーの音楽活動の協力者である親しい友人たちにそれぞれ献呈された。英吉利法律学校から始まった本学の理念にかなっており、第1番は題名通りにまさしく威風堂々とした曲である。また、中間部のラルガメンテ（幅広く）と指示された旋律は、後に歌詞を付けて歌われるようになったほどの人気である。

指揮者 佐藤 寿一

埼玉大学教養学部卒。音楽美学を専攻。指揮を小松一彦氏、高階正光氏に師事。ハンガリーのサヴァリア交響楽団、韓国ソウルのカンナム交響楽団を指揮したほか、これまで山形交響楽団、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉、仙台フィルハーモニー管弦楽団、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団などを指揮。1989年から中央大学管弦楽部指揮者として指導にあたっている。

演 奏 中央大学管弦楽部

当部は約120名の部員が所属しており、毎年春と秋に定期演奏会を行っている。その他にもセクションごとの演奏会や依頼演奏、白門祭でのアンサンブル喫茶の出店など幅広く活動している。

合 唱 中央大学男声合唱部

歌って踊れる男声合唱部です。行事での演奏や音楽研究会ジョイントコンサート、男声合唱フェスティバル、年1回の定期演奏会など年間通して活動しております。ラッキィ池田氏指導のもと、定期演奏会では振り付きの演出ステージにも取り組み、毎年大好評です。

建学の精神：實地應用ノ素ヲ養フ

中央大学は1885（明治18）年7月、東京府神田区神田錦町2丁目2番地に、英吉利法律学校として創立されました。

創立者は、増島六一郎、高橋一勝、岡山兼吉、高橋健三、岡村輝彦、山田喜之助、菊池武夫、西川鉄次郎、江木衷、磯部醇、藤田隆三郎、土方寧、奥田義人、穂積陳重、合川正道、元田肇、渡辺安積、渋谷慥爾の18人の少壮法律家といわれています。

創立者たちの「建学の精神」は、抽象的体系性よりも具体的実証性を重視し、実地応用に優れたイギリス法についての理解と法知識の普及こそが、わが国の独立と近代化に不可欠であるというものでした。それゆえ「實地應用ノ素ヲ養フ」教育によって、イギリス法を身につけ、品性の陶冶された法律家を育成し、わが国の法制度の改良をめざしたのです。

創立者たちは、イギリス法が明治の日本を近代的な法治国家にするために最も適していると確信し、経験を重んじ自由を尊ぶイギリス法の教育を通して、実社会が求める人材を養成しようとしたのでした。

創立から125年を超える時の中で、「實地應用ノ素ヲ養フ」という建学の精神は、6学部、大学院8研究科、専門職大学院3研究科、4附属高等学校、2附属中学校を擁する総合大学となった現在、多様な学問研究と幅広い実践的な教育を通して

「行動する知性。－Knowledge into Action－」

を育むという本学のユニバーシティ・メッセージに受け継がれています。

本日の行事について

【理工学部】

学科紹介	入学式終了後
■ 数学科	5233号室
■ 物理学科	5234号室
■ 都市環境学科	5235号室
■ 精密機械工学科	5236号室
■ 電気電子情報通信工学科	5333号室
■ 応用化学科	5533号室
■ 経営システム工学科	5335号室
■ 情報工学科	5336号室
■ 生命科学科	5334号室
■ 人間総合理工学科	5136号室

構内案内図



表紙のエンブレムは、創立70周年時に作られた学生徽章を元に作成されています。徽章については、中央に校章、全体の円形は地球、横枠は世界を結ぶ文化の帯、松は質実剛健、横枠内の花葵は家族的情味をそれぞれ象徴しているという説明がなされています。